

## TDA 海外インテリアトレンドセミナー



## 【東京】

- 会期：2014年2月21日(金)
- 会場：東京ウィメンズプラザホール
- 主催：日本テキスタイルデザイン協会
- 講師：北原美希 今野文雄 大場麻美

## 【大阪】

- 会期：2014年3月5日(水)
- 会場：京都造形芸術大学サテライトキャンパス
- 主催：日本テキスタイルデザイン協会
- 講師：北原美希 今野文雄 大場麻美

## 【東京】2014 TDA海外トレンドセミナー 東京

東京・青山にある東京ウィメンズプラザホールにて、2月21日「2014 TDA海外トレンドセミナー」を開催いたしました。昨年に引き続いての2部構成で、第1部はドイツ・フランクフルト「Heimtextil」(講師：北原美希氏) ハノーバー「DOMOTEX」とケルン「imm(ケルン国際家具見本市)」(講師：今野文雄氏) フランス・パリ「Maison et Objet」(講師：大場麻美氏)が展示会の傾向を分析し発表して頂きました。

第2部は各展示会での注目されたところと色彩傾向が発表されました。

「Heimtextil」については、北原氏がゲスト出演して頂いた同展示会トレンドセッターの南村弾氏(DAN Project)とパイオ技術を使った近未来のテキスタイルなど注目されたところを話し合いました。また、怡田勉氏が今回注目されたデジタルプリントについての説明をされました。

「Maison et Objet」については、大場氏が同展示会のトレンドセッターであるネリーローディー社ヴァンサン・グレコワール氏とのインタビューを動画で紹介されました。グレコワール氏は、「混迷する現代にあって、モノづくりにとって大切なことは、完璧でなくても、

- ①物語性のあるもの
  - ②コミュニケーションのとれるもの
  - ③新しい何かを感じられるもの
- であることが重要である。」  
など示唆に富むインタビュー内容でした。

今野氏は欧州におけるプリント技術に注目をされ、カーテン・壁紙・寝装・カーペットなど各分野でデジタル化の流れが本格的に定着する時期を迎えつつあることを紹介し、最後に過去3年間の各展示会色彩傾向を分析し発表をされました。

文責：東郷



北原美希氏



今野文雄氏



大場麻美氏



会場風景